



ハートフル通信 第5号

ハートフル訪問看護ステーション

2022年7月

左：フェイスブック、

右：インスタグラム

のお知らせ →



第10期ハートフル経営方針発表会 5月27日



今年でハートフル訪問看護ステーションは10期目を迎えることとなりました。

企業の生存率が、10年目では6.3パーセントと言われる中、こうやって生き残ることができているのは、常に私たちを育ててくださる利用者様、そして地域の支援者の皆様の熱いエールのお陰です。

改めまして心より感謝申し上げます。

皆様のご期待に添うためにも、私たちは毎年会社のあり方や、目標共有のための時間を「経営方針発表会」という形で盛大に取り行っております。

多店舗展開を多面的に行うのではなく、1つを太く、強く、



地域に根付いた精神科プロ集団として質の高さを追求し、より良い精神科医療、看護を提供していくことを皆で約束をいたしました。そして同時に心地の良い、ご機嫌な職場環境を皆で創り出しながら、仕事も人生も楽しむことを共有いたしました。

これからも、選ばれ続ける精神科専門の訪問看護ステーションとして精進してまいります。

引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

事業管理者 渡部 貴子



作業所訪問（パイ焼き窯）さま



世田谷区等々力溪谷すぐそばの「パイ焼き窯」さんにお邪魔してきました。

こちらは「社会福祉法人はる」さんが運営する作業所でもあり、見学を兼ねての訪問です。

パティシエの指導のもと作成するお菓子は、とってもおいしそうで焼き窯から漂ってくる甘い香りに誘惑されそうでした。

パイ焼き窯 東京都世田谷区等々力2-36-13

東急電鉄 等々力駅より徒歩5分



なぜ、精神科訪問看護で働くのか



看護学生の実習で初めて精神科病棟を訪れた時、自分の中で衝撃が走ったのを今でも覚えています。

患者さまの話すことや行動が謎だらけで、カルテの病歴や成育歴は何ページにもわたり記載され入院歴も何十年という方も少なくありませんでした。

そんな方たちを知りたい、支えたいと強く感じ、精神科に飛び込みました。妄想や幻覚はないか、悲観的な様子はないか、自傷や自殺のリスクはないか、治療拒否はないか...など、精神科で重要なことのほとんどは、検査値では分からないことが多く、コミュニケーションのスキルや「目の前の患者さんに、どんな変化が起こっているのか」そのサインに気づくことが重要です。

そのサインに気づける事で自然と心を開いてくれる、そこに喜びややりがいを感じました。

精神科は再入院率が高いため、在宅での支援にも興味を湧いた事と子供の成長と共に病棟勤務が難しくなり転職を考えた時に精神科に特化した訪問看護であるハートフルで働きたいと思い現在に至ります。

生活する中での悩みや困り事に看護の目線だけでなく一人間として一緒に悩み考え、じっくりと関わっておりますが、ハートフルではスタッフ一人一人の思いに寄り添い、強みや個性を活かしながら成長を続け、情報共有を密に行い利用者さまをチーム皆で支えているので、より良い支援を提供できていると実感しております。

今後も利用者さまと喜びや楽しみを一緒に見つけ、人間味ある生活が送れるよう今後も支援してまいります。

都立大 看護師 廣瀬 笑子

ハートフルでの作業療法

以前は精神科の病院で4年勤務し、入院患者様を対象に作業療法を行っていましたが、ハートフルに入職し、あっという間に5年目に突入しました。

入職してから、たくさんの方のお家にお邪魔させていただいていますが、どの方もあたたかく迎えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

訪問看護を始めて、利用者様からたくさんのお話を教えていただき、色々な話をして、その方が抱えている悩みや心配事、それ以外にも楽しかったこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、色々な気持ちを共有させてもらっています。

たくさんのお話を共有してきたからこそ、ついついこうした方が良いんじゃないか等と自分の意見を押し付けてしまいそうになりますが、私は利用者様自身がどうしたいかということ、忘れないようにしています。

時にはどうしたら良いのかわからず、混乱したり不安になる時もあると思います。そんな時にハートフルのスタッフがいることを思い出してもらえたら嬉しいです。

多くの方が今の生活やこれからの生活を楽しめるよう、一緒に悩み、どうしていくのが良いのかを一緒に考えていきたいです。



都立大 作業療法士 朝比奈 みほ

認知症・精神科専門

ハートフル訪問看護ステーション

中目黒 目黒区上目黒2丁目15-6 川鍋ビル4階

都立大 目黒区自由が丘1-19-21

TEL 03-6412-8830

サービス提供エリア： 区内全域：目黒区

一部地域：世田谷区、品川区、港区、大田区

次回ハートフル通信は、2022年9月発行予定です

発行人：ハートフル訪問看護ステーション広報委員会